

製品安全データシート



JUNSEI

1, 化学物質等及び会社情報

会社名 純正化学株式会社
本社住所 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-4-16
電話番号 03-3270-5426 FAX 番号 03-3270-5418
担当部門 試薬部 担当者 菅野英奇
住所 〒343-0844 埼玉県越谷市大間野町 1-6
緊急連絡電話番号 0489-86-6161 FAX 番号 0489-89-2787
作成日 2000年11月27日
整理番号 87131
製品名 (原子吸光用) ロジウム標準原液 1000ppm
Rhodium, standard solution 1000ppm

2, 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別: 混合物

成分1

化学名: 硝酸ロジウム
化学式: $\text{Rh}(\text{NO}_3)_3$
分子量: 288.92
CAS No: 10139-58-9
含有量: 約 0.288%
化審法: 1-1148
安衛法: 公表

成分2

化学名: 硝酸
化学式: HNO_3
分子量: 63.01
CAS No: 7697-37-2
含有量: 約 12.6%
化審法: 1-394
安衛法: 公表

成分3

化学名: 水
化学式: H_2O
CAS No: 7732-18-5
含有量: 成分1と2の残量
化審法: 局方
安衛法: 公表

3, 危険有害性の要約

成分1(硝酸ロジウム)

分類の名称: 分類基準に非該当。

有害性

吸入した場合...

有害である。

皮膚に触れた場合...

有害である。

飲み込んだ場合...

有害である。

成分 2(硝酸)

分類の名称: 酸化性物質。急性毒性物質。腐食性物質。

危険性 危険度を 0~4 の 5 段階で表示

火災 0(危険無)

人体 3(危険大)

反応 0(危険無)

1. 非常に有毒である。

2. 強い酸化性がある。

有害性

吸入した場合

1. 呼吸器管系が侵される。

2. 窒素酸化物を吸入すると肺水腫の症状をおこす。

3. 眼、鼻、のどに灼熱感、咳、息苦しさ、意識喪失。

皮膚に触れた場合

1. 激しい痛みと薬傷をおこす。

2. 皮膚熱傷、痛み、黄色に変色。

眼に入った場合

1. 失明することもある。

2. 発赤、痛み、重度の熱傷。

飲み込んだ場合

1. 腹痛、灼熱感。

燃焼生成ガス

1. 二酸化窒素(許容濃度: 5ppm) 他

4, 応急措置

眼に入った場合

流水で 15 分間以上洗浄し、医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合: 汚染された衣服や靴をぬがせ、付着又は接触部を清水で十分に洗い流す。必要ならば医師の診断を受ける。

吸入した場合: 新鮮な場所に移し衣服をゆるめ、毛布等でくるみ保温する。医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合: 多量の水を飲ませて薄める、直ちに医師の手当を受ける。胃等の粘膜が侵されているので無理に吐かせない。

5, 火災時の措置

不燃性であるが、周辺火災の場合は速やかに容器を安全な場所へ移動する。移動不可能な場合は、容器を破損しないように注水し冷却する。

6, 漏出時の措置

雑巾等でふき取り漏洩した場所はソーダ灰等で中和し多量の水で洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：吸入したり、眼、皮膚、衣服に付着しないように適切な保護具を着用する。長期、繰り返しの接触、暴露は避ける。

保管：密栓して冷暗所に保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

成分 1(硝酸ロジウム)

管理濃度：

許容濃度

ACGIH TWA: 1mg/m³(Rh)

日本産業衛生学会勧告値(94年):

OSHA TWA: 1mg/m³(Rh)

設備対策：局所排気装置、洗眼器、安全シャワーを設置する。

保護具：防じんマスク。安全ゴーグル。保護衣。保護手袋。

成分 2(硝酸)

安全管理上の留意事項

1. 硝酸から発生する窒素酸化物は、有毒なため流出した時でも場合によっては、呼吸保護器具を使用する。

2. 金属と接触している場合は、可燃性ガス(水素)の発生が考えられるので火気は厳禁とする。

3. 容器の搬送等の作業にあたっては、身体に接触させないように注意する。

許容濃度

ACGIH(93年～94年)

TLV-TWA: 2ppm, 5.2mg/m³

TLV-STEL: 4ppm, 10mg/m³

日本産業衛生学会勧告値(94年): 2ppm, 5.2mg/m³

OSHA PEL TWA: 2ppm

MSHA TWA: 2ppm, 5mg/m³

設備対策

1. 換気。局所排気。

安全管理・ガスの検知

1. 検知管：窒素酸化物用。

保護具

1. 呼吸用保護具。

3. 保護衣。

4. 顔面シールド。

9. 物理的及び化学的性質

外観：無色透明液体

溶解性：水溶性、アルコールに可溶。

10. 安定性及び反応性

反応性：常温常圧で安定。金属と接触すると、水素を発生し、引火爆発の危険がある。コンクリートを腐食する。

11, 有害性情報

製剤としてのデータはない。

成分 1(硝酸ロジウム)

皮膚に触れた場合: 知見なし。

眼に入った場合: 粘膜を刺激する。

吸入した場合: 知見なし。

飲み込んだ場合: 知見なし。

急性毒性: 知見なし。

変異原性: 知見なし。成分 2(硝酸)

吸入した場合

1. 呼吸器管系が侵される。
2. 窒素酸化物を吸入すると肺水腫の症状をおこす。
3. 眼、鼻、のどに灼熱感、咳、息苦しさ、意識喪失。

皮膚に触れた場合

1. 激しい痛みと薬傷をおこす。
2. 皮膚熱傷、痛み、黄色に変色。

眼に入った場合

1. 失明することもある。
2. 発赤、痛み、重度の熱傷。

飲み込んだ場合

1. 腹痛、灼熱感。

急性毒性

経口 - ヒト LCLo 430ppm/30M

12, 環境影響情報

知見なし

13, 廃棄上の注意

沈殿法: ソーダ灰又は石灰乳などの攪拌溶液に加え中和して排水する。

14, 輸送上の注意

漏洩に十分注意し慎重に運搬する。

容器の転倒, 破損が起きないように注意する。

15, 適用法令

毒物及び劇物取締法: 第 2 条別表第 2 劇物(硝酸及びこれを含有する製剤)

安衛法通知有害物(施行令、別表第九の番号): 307(硝酸)

16, その他の情報

参考文献

化学品安全管理データブック(化学工業日報社)

コメント

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。

全ての化学製品には未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責

任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いいたします。また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途，用法に適した安全対策を実施の上でご使用下さい。